



新潟小学校では教育目標「ともに遊び ともに学び ふるさとにいがたを愛する子」の実現を目指し、「学び・心・体・地域」の4つの重点目標から取り組んできました。保護者・地域の皆様にはたくさんのご支援・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、児童は、市共通アンケートと当校独自アンケート、保護者は市共通アンケートを実施しました。7月実施のアンケート結果をお知らせいたします。

【学び】かかわり合って考えを高める子どもの育成

【成果目標】

- ①「自分の考えや立場を伝え合うことができる」児童85%以上 75%
- ②「算数のワークテストで個人平均80点以上」児童80%以上 ◎80%

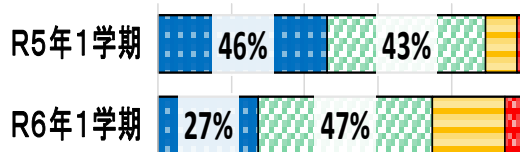
「自分の考えや立場を伝え合うことができる」について肯定的評価の児童が昨年度より10%以上減少しました。安心して自分の考えや思いを表現できる支持的学級風土を大事にしながら、子どもたちにとって楽しく必要感のある話し合いを意図的に設定します。また、話し合いの内容だけを評価するのではなく、話し合いを通して子どもたち一人一人が自分の成長や変容を自覚できるような振り返りをしていきます。「算数のワークテストで個人平均80点以上」については、初めて目標を達成しました。引き続き、基礎学力の定着を図るとともに、問題解決学習を取り入れ、一人一人の思考力等を高めていきます。

【家庭へのお願い】

お子さんの話をよく聞いてください。聞いてもらった安心感から、より自分の考えをしっかりとったり言語化したりする意欲も高まります。親子読書を通して語彙を豊かにすることや感想を伝え合うことなども効果的です。

自分の考えや立場を伝え合うことができた

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■とてもそう思う □そう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない

【心】自分も人も認める子どもの育成

【成果目標】

- ①「自分にはよいところがある」 児童85%以上 82%
- 「友達のよいところを見つける」 児童85%以上 ◎89%
- ②「進んであいさつができる」 児童85%以上 ◎91%

「数値に表れないけれど、とても大切なこと」...物事への取り組み方や人とのかかわり方など、その「人となり」は、自分ではわからない、むしろまわりの人の方が感じてくれているものです。新潟小学校では、子どもたち一人一人に本人のよさを伝えることや仲間同士が認め合うことを大事にして、自分も人も認め大事にする心や態度を育みたいと取り組んできました。オンリーワнтаイムの振り返り等の取組を継続しながら、今後も自己肯定感や他者理解の気持ちを高めていきます。

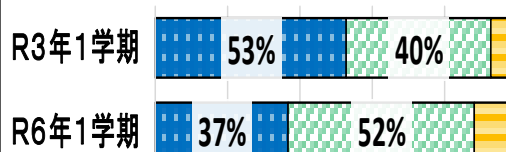
【家庭へのお願い】

市共通保護者アンケート「お子さんのよいところをほめていますか」(100%)をありがたく思っています。

お手伝いは自己有用感(人の役に立っているという感情)につながります。ぜひ家庭内の仕事に取り組ませ、その意欲と成果に感謝や労いの言葉をかけてあげてください。

友達のよいところを見付けることができた

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■とてもそう思う □そう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない

〔体〕自分の健康をつくる子どもの育成

【成果目標】

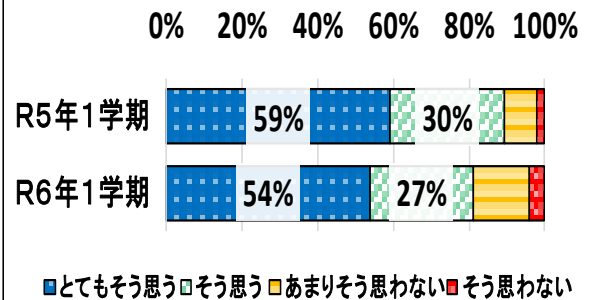
- ①「運動目標に向かって進んで取り組む」児童 90%以上 81%
 ②「早寝・早起きの習慣が身に付いている」児童 80%以上 早寝 55.8% 早起き 62.1%

質の良い睡眠や早寝早起きと運動への意欲は密接に関係し合っています。子どもたちが「体を動かしたい」と思う仕掛けを作ったり、引き続き、睡眠と成長の関係等を指導したり個別に助言したりしていきます。メディア機器の利用や習い事等で就寝時刻が遅くなってしまう場合などは、個別面談等を活用して、改善できるように保護者の皆様と連携してまいります。

【家庭へのお願い】

早寝早起きの生活習慣は、ご家庭の協力が必要不可欠です。低学年 9 時 中学年 9 時 30 分 高学年 10 時をめどに就寝できるようお願いします。

運動の目標に向かってすすんでとりくんだ



〔地域〕「大好きにいがた」と思う子どもの育成

【成果目標】

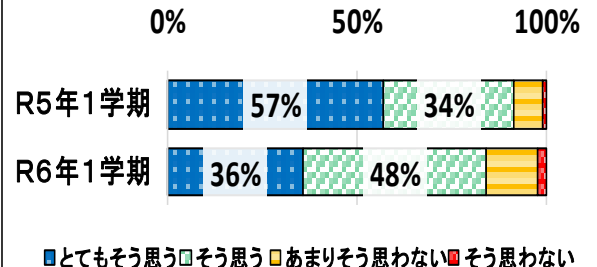
- ①「地域のよさや地域の人々の思いに気付いた」児童 90%以上 84%
 ②「地域の伝統や文化を大切にしたい」児童 90%以上 ◎96%

子どもたちは「ふるさとにいがたが好きだ」と感じています。その気持ちが、「地域の伝統や文化を大切にしたい」(96%)という結果につながっていると思います。今後は、「地域の人々の思い」に触れ、理解したり自分たちにできることを考え実践したりできるよう活動を進めていきます。また、本校が大事にしてきた獅子舞活動を通じて、伝統文化の継承と活性化を図っていきます。

【家庭へのお願い】

今後も、こみゅにていほつと新潟・新潟公民館・新潟地区ふるさとセンター・市の催しへの積極的な参加をお願いします。

授業や行事を通して、地域のよさや地域の人々の思いに気付くことができた



保護者自由記述より

(抜粋)

- 子どもが「もっと話し合いがある学習がしたい」と言っています。

ご意見、ありがとうございます。きっと、そのお子さんは、「話し合いが楽しい」という経験をしたのだと思います。今後もそのような子どもたちの願いや思いを大切にしながら「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、授業づくりに取り組んでまいります。

- 家庭科や水泳監視などの補助など、保護者によるボランティアをコロナ禍以前のように復活してほしいです。

ご支援のお気持ちに感謝申し上げます。各種便り等を通じてお願いする際は、ぜひ、ご協力をお願いします。

- もっと情報共有をしてほしいです。

子どもたちの健やかな成長のために、日々の連絡(電話、連絡帳)、面談、各種便り等を通じて、これからも保護者の方との情報共有をきちんと行ってまいります。

- 新小っ子がんぱりウィークについて、家庭での読書時間を増やす、メディア時間を意識する…などの態度が高学年になるにつれてなくなるように感じています。常にあれこれと声をかける親が大変です。

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。学校でも読書の楽しさや大切さ、メディアとの上手なかわり方等について指導し個別に声をかけながら、子どもたちのやる気や意識を高めようとして取り組んでいます。お子さんのことでお困りの際は、学校にご相談ください。

- 他校に比べて校外学習が少ないと感じています。校外学習を通してより学びを深める機会を設けてほしいです。

どの学年も学期ごとに徒歩及びバスを利用した校外学習を複数回実施しています。市のスクールバスの数に限りがあり調整が難しい面もありますが、子どもたちにとって楽しく充実した学びになるよう、今後も校外学習を計画的に実施してまいります。

アンケートへの協力ありがとうございました。上記以外に、たくさんの励ましや温かい言葉をいただきました。お寄せいただいた声を励みに、そして真摯に受け止め、これからも地域とともに歩む学校づくりに努めます。